

特集 洲本図書館から見た景色

ピックアップ 深日洲本ライナー 日帰りツアーとセット券販売中

生活の根拠地を求めて

洲本図書館から

見えた景色

洲本図書館を手がけ、図書館建築のパイオニアと呼ばれた
建築家・鬼頭梓氏が図書館に求めた「生活の根拠地」を探ります。

建築家・鬼頭梓の哲学

鬼頭氏は建築家を志した原点について「戦争で破壊された生活の根拠地を作りたかった」と語っています。

戦前の図書館は、書架を自由に閲覧できない「閉架式」であり、戦後になって、誰もが自由に書架を閲覧でき、自分が読みたい本を自分で選ぶことができる「開架式」となりました。知識が誰のものでもなく、万人のものとなったのです。

鬼頭氏は図書館建築において「フラットフロア、ノーステップ」という

考え方を大切にしていました。平らな床と広い空間は、利用者・図書館員・資料のいずれにとっても欠かせないものです。特に公共図書館は高齢者や足の不自由な人など、さまざまな人が利用するため、「図書館は皆の共有の財産であり、皆が共同して利用するもの」と考える鬼頭氏は、「平らな床」を大切にしました。

洲本図書館に広がる景色

鬼頭氏の哲学は、洲本図書館にも息づいています。洲本図書館は





明治時代の建築物である鐘紡の紡績工場を再生して建てられました。鬼頭氏は工場の歴史的なレンガ壁をそのまま活用し、新築部分と共存する空間を生み出しました。南側のレンガ壁に設けられたゲートをくぐり、100年以上前のレンガが敷き詰められた中庭を経て、建物に入ります。この館内に至るまでの導線は、「そこから先が人々のための空間であることを静かに強調している」と評されます。館内に入る

と、外部から段差のない平らで広い開架式の閲覧室が広がります。大きな窓から光が差し込み、外の景色とつながる、文字通り「地続きの」明るく開かれた図書館で、人は本と出会い、人と交流するのです。「皆の共有の財産」という鬼頭氏の思いが、ここで確かなかたちになっており、鬼頭氏が生涯をかけて追い求めた「生活の根拠地」の景色が、静かに広がっているのです。

- 1) 洲本図書館は美しい赤レンガの図書館として有名。
- 2) 中庭に敷き詰められたレンガは、建設時に取り壊した建物に使われていたレンガを再利用したものです。
- 3) 天井からの日の光が館内を優しく包みます。
- 4) 段差のない平らな床と広い空間は、書架の配置換えや用途の変更に柔軟に対応できるという利点もあります。

大きな窓ガラス越しに歴史あるレンガ壁が利用者の目に映ります。人は椅子に深く座り、歴史と自然を感じながら、本と向き合う時間を過ごしています。



鬼頭 梓

建築家で、元日本建築家協会会長。大正15(1926)年東京生まれ。全国で30を超える図書館を手がけ、図書館建築の名手として知られています。代表作として日野市立中央図書館や山口県立山口図書館などが挙げられます。平成20(2008)年、死去。自ら設計したキリスト品川教会で葬儀が行われました。

あなたにとって、洲本図書館はどんな場所ですか

赤レンガの図書館を 訪れる人たちの声



洲本図書館の歴史

洲本図書館は、昭和60年に6人で始まった市民運動が「新しい図書館をつくる会」へと発展し、2万人を超える署名が行政を動かした末に平成10年に誕生しました。市民の13年にわたる悲願が実を結んだのです。

子どもが生まれてから洲本図書館を利用することが増えました。建物も趣があつてとても好きです。ありがたいのは、児童書コーナーと一般図書のコーナーが分かれていること。子どもの本だけの空間があるのは、子どもも絵本に集中しやすく助かります。表紙が分かるように平置きで絵本が置かれているのもいいですね。

読み聞かせの会にも好きでよく参加します。ボランティアさんや職員さんが、心を込めて読んでくれて、いろんな人から優しくされる体験って、子どもにとっていい体験になると思うんです。

私自身も読みたい本を借ります。子どもの絵本を選びながら、私の読みたい本を探すのも楽しみです。子どもは本人なりに好きな絵本を見つけて楽しそうにしています。それが暮らしの中の読書習慣に

親子で楽しんでます



菅 知香さん

子ども2人を連れて一緒に図書館を利用するという菅さん。お気に入りの絵本は林明子による「こんとあき」だそう。



おはなし会ボランティアさんによる「読み聞かせ」もよく参加するという菅さん親子。自宅でも子どもに絵本を読み、親子の時間を大切にしているそうです。

つながっています。親子どちらにとっても、本当にありがたい場所です。市民広場と一体になった作りなのもいいですね。広場で遊んで、休憩して、また図書館へ。子どもと遊びながら、季節を感じられるのがすてきなんでしょう。

／ ワクワクに会える ／



富永 大和 さん

昨年に引き続き、今年も洲本図書館でイラスト展を開催(関連記事16ページ)。思いつくままに描く「ラクガキ」は子どもたちをとりこにします。

去年の春、絵を描くことの今後について悩んでいた時に、親しい子どもがお母さんと洲本図書館に入って行くのを見たんです。衝動的に「ここに来る子どもたちに見てもらいたい」って思って、気が付けば館長さんに相談していました。

洲本図書館はというと、幼い頃は母とよく一緒に来ていたのですが、それからからはからっきし。文字が苦手で(笑)だから来ても、絵本の表紙ばかり見ていました。そう多くはないのですが、時々、「なんだこれは!俺も描きたい!」と脳や心を揺さぶられる絵に出会えたんです。それはまるで宝探しの時間のようなでした。

去年の展示をするまで、図書館ですごい静かで、明るいイメージじゃなかった。でも展示してみると、子どもがたくさん来て、「ワー、なんやこれ!ワー!」ってなったんです。



イラスト展「帰ってきたラクガキマン」は8月30日(日)まで開催しています。

そしたら、すごい明るくなった。うれしかったんです。

自分の絵を一番見てほしいのやっぱ子どもたちで、子どもがワクワクできるものを作りたいんです。去年の展示で、僕の絵をまねして落書きしてる子がいて、思わず「よし!」って思いましたね。

図書館は、ワクワクするものに出会える場所だと思っし、ワクワクすることをしてもいい場所だと思っすよね。

／ 特別ではない生活の一部 ／



津田 美紀 さん

図書館でおはなし会ボランティアとして活動中。ほかにも幼稚園や小学校で読み聞かせや手遊びなどを行う活動もしています。

本を借りて返しに來たり、会議室でみんなと集まったり。特定のお気に入りの場所があるというわけでもなく。あっちへ行ったりこっちへ行ったりしながら、洲本図書館を楽しんで、気付けばずっと通いつけています。ここは私にとって「生活の一部」になっています。

私は、洲本図書館設置のきっかけとなった「新しい図書館をつくる会」のメンバーの一人でした。子どもと、いい図書館で過ごしたいという思いで活動を続け、完成した時には、自分のまちにこんなすばらしい図書館ができた、すごく誇りに思いました。初めて来た人を「どこに何がある」と案内して回ったこともあります。

今も、ボランティアとして洲本図書館と関わっています。図書館は、人と本をつなぎ、本と出会うことで生活が豊かになる場所。それが



図書館市民まつりの実行委員でもある津田さん。10月開催に向けて「大変だけどみんなが喜んでくれるから」と張り切ります。(写真は昨年の様子)

生活に直接役立たなくても、心が豊かになったり、楽しんだりできる。年齢も性別も関係なく、誰でも来て楽しい時間を過ごせる。みんなの居場所なんです。

洲本図書館は、まちにとって絶対に必要な大切な場所。特別な何かではなく、当たり前前にそこにあつて、当たり前前に利用する。そんな存在であり、これからもそうあり続けてほしいと思います。



誰かの未来の「根っこ」になる そんな図書館であってほしい



洲本図書館
坂口 祐希 館長

年間約360冊の単行本を読む読書家。最近のおすすめは作家・原宏一さんの人情鮎小説『間借り鮎まさよ』シリーズ第3弾の『のほほん人生』。

本と人と人 交流が生まれる場所

洲本図書館は鬼頭氏にとって図書館建築の到達点とも言われています。100年の歴史あるレンガ建築を生かし再生したことで、それまでもこのまちに存在していたかのように、地域と歴史、そして人々の生活に溶け込む図書館となりました。

館内は、優しい光がとても心地よいですね。書架の並びや天井の高さ、その一つ一つにも考えが

行き届いていて、いるだけで落ち着きます。鬼頭氏の設計そのものに、全ての人を優しく迎える工夫が込められているんです。

鬼頭氏が図書館建築で大事にしていたのは、本と人が出会い、交流する場所であるということです。「この本を読みたい」と探しに来る人もいれば、歩いているうちに、本の方から語りかけてくる。そんな偶然の出会いも生まれます。

図書館では、いろいろなイベントも開いています。おはなし会やおりがみ教室、映画鑑賞会、コンサー





鬼頭梓生誕100年記念展示 レンガに籠めた想い



展示のイメージ(スケッチ:藤原成暁氏)

今年は建築家・鬼頭梓氏の生誕100周年にあたります。記念展示では鬼頭氏の煉瓦作品を紹介。現代の図書館あるいは建築の在り様を考えます。

開催期間

9月2日(水)～10月22日(木)

場所

洲本図書館 1階ギャラリー

☎洲本図書館 ☎22-0712

幸福な建物で

トなど、本を借りるだけではない
楽しみがたくさんあるんです。目
的がなくても足を運べて、赤ちゃん
からお年寄りまで、世代を超えた
人たちが自然と集まってくる。そ
んな人と人との交流の場にもなっ
ているのがうれしいです。

これからも、読みたいと思う本
が読める図書館でありたいと思
います。100冊の本を読めば、
100通りの人生を追体験できま
す。本に触れることで、人生はさら
に豊かなものになるのではないでしょ

うか。

忘れられない人がいます。小さ
い頃、お母さんに連れられて通っ
てきて、絵本や図鑑をじーっと眺めて
いたそうです。その子は、やがて絵
を描く道に進みました。

100年以上の歴史あるレンガは、
歳月を重ねることと味わいを出し、
これからも美しくなっていくことと
しょう。その図書館で、本と人の
出会いが生まれ、人と人の出会い
が生まれる。洲本図書館は、とて
も幸福な建物だと思っています。その
幸福な建物で過ごした時間が、こ
れからも訪れた人にとって、未来の
「根っこ」になればと願っています。



ふけ 深日洲本ライナー 日帰りツアーとセット券

深日港（大阪府岬町）と洲本港を結ぶ
深日洲本ライナーの、特別な日帰りツ
アーとお得なセット券を紹介。

☎企画課 ☎24-7614



世界遺産高野山満喫ツアー

【ツアー内容】

一の橋天風でランチを味
わった後、現地ガイドと高野
山を巡ります。

日程 9月27日(日)

費用

▽一般 1万2千円

(小学生以上)

▽幼児 6千円

(3歳から小学生未満)

※バス座席のみの提供。

食事なし。

※3歳未満は無料。

※11月に第2回を開催予定。

申込期限 9月20日(日)

関西国際空港裏側探検ツアー

【ツアー内容】

関西国際空港の裏側探検や
展望デッキから飛行機を見学
後、アウトレットや道の駅で
お買い物。

日程 10月3日(土)

費用

9800円(中学生以上)

※子ども(小学生以下)は
大人1人につき1人無料。

2人目は4900円。

※大人1人につき、
子ども2人まで申込可。

申込期限 9月26日(土)

岬町周遊バスツアー

【ツアー内容】

バスに乗って、ランチやも
のづくり体験、興善寺拝観な
ど岬町内のおすすめスポット
を巡ります。

日程 10月4日(日)

費用

▽一般 8800円

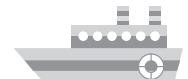
(中学生以上)

▽子ども 6800円

(4歳から小学生以下)

※4歳未満は無料。

申込期限 9月27日(日)



南海うみまち39きっぷ×
深日洲本ライナー

南海電鉄との連携企画。
深日洲本ライナーの乗船券
と「南海うみまち39(サン
キュー)きっぷ」がセット
に。お得に大阪・和歌山方
面へおでかけできます。

【セット内容】

深日洲本ライナー往復乗
船券+南海電鉄1日乗車券
発売期間 11月8日(日)まで
費用 3900円

※自転車積載する場合
は、1台あたり300
円が別途必要。

発売場所

- 洲本港発券所
- 深日港発券所
- 南海電鉄の一部主要駅



各ツアーや
セット券の
詳細はこちら

今日も楽しいおつきあい



淡路信用金庫

理事長 田所英司

本部 洲本市宇山
営業店 島内 18店
神戸市 6店
明石市 2店
西宮市 1店

広告

第79回淡路島まつり 花火大会

淡路島まつり花火大会を開催します。秋の夜空を彩る大輪の花火を楽しんでください。

日時

11月8日(日)
午後6時～午後6時30分

場所 大浜公園

有料観覧エリア

大浜公園内に、事前予約制の有料観覧エリアを設けます。

費用 3千円～

申込期間

○先行販売(市民が対象)
8月31日(月)まで

○一般販売
9月1日(火)～

公式駐車場

公式駐車場は事前予約制(有料)です。予約なしでは駐車できないので、注意してください。

予約開始日 9月15日(火)

申込方法 Web申込



詳細はこちら

㊟・問 同実行委員会事務局

(商工観光課)

☎ 24・7613

路線バス・コミバスでおでかけ敬老の日 100円キャンペーン

島内の対象路線で、対象者が1乗車100円でバスに乗りできるキャンペーンを実施します。この機会にバスでおでかけしてみませんか。

実施日 9月21日(月祝)

対象路線

縦貫線、由良線、
鳥飼線、都志線、
長田線

コミュニティバス

洲本市・南あわじ市の
全路線

※高速バスは対象外

対象者・費用

○65歳以上の人
○同伴者(1人)

それぞれ1乗車100円
※降車する際、乗務員に年齢の分かるものを提示してください。

※身体障害者割引など、割引の重複適用はありません。



詳細はこちら

㊟企画課

☎ 24・7614

広告

淡路島のしろあり防除・害虫駆除専門店

Alice アリス
ホームドクター



南あわじ市北阿万筒井76-1

☎0799-55-0800

※お気軽にお問合せ下さい。



しろあり被害・拡大中!!

- ・しろあり
- ・ゴキブリ
- ・ネズミ
- ・ハト
- ・その他害虫
- ・はち
- ・ムカデ
- ・イタチ
- ・コウモリ

全島対応
いたします



調査・
見積無料!

ワールドマスタースゲームズ関西 オープン競技 ウォーキングリハーサル大会 第7回あわじ島ウォーク

令和9年5月15日(土)の本大会開催に向け、リハーサル大会を開催します。

日時 10月4日(日)
受付 午前9時
開会式 午前9時45分
スタート 午前10時
※ゴールの制限時間は午後3時30分です。



内容
○22kmウォーク
○10kmウォーク
○5kmウォーク

費用
一 般 千円
小中学生 500円
未就学児 無料

定員 500人(先着順)

申込期間 9月25日(金)まで

申込方法 Web申込ほか



詳細はこちら

申・問

あわじ島ウォーキング協会
070-4115-8081

敬老番組&敬老ギフト券

高齢者の皆さんの長年にわたる社会貢献に感謝し、長寿をお祝いするため、敬老番組をケーブルテレビにて放送します。また、満75歳以上の人に敬老ギフト券(800円分)を送付します。

敬老番組の放送予定

○9月21日(月)祝〜25日(金)
午後1時30分〜
午後7時〜
○9月26日(土)・27日(日)
午後1時30分〜
午後9時〜

敬老ギフト券

8月下旬に送付します。
今年度から洲本菓子組合加盟店に加え、市内入浴施設でも利用可に。利用方法は、ギフト券を確認してください。
問 介護福祉課
26-0600

令和8年熊本地震 災害義援金募金箱の設置

熊本県熊本地方を震源とする地震により、各地で甚大な被害が生じました。本市では、被災された人々を支援するため、日本赤十字社を通じて義援金を受け付けています。また、義援金の募金箱も設置しています。

お寄せいただいた義援金は、全額被災地の復興支援に役立てられます。皆さまの温かいご支援をよろしくお願いします。

受付期間

10月30日(金)まで

募金箱の設置場所

市役所本庁舎、五色庁舎、由良支所、みなと元気館

問 福祉課

26-1166



詳細はこちら

「ちょっとした仕事を頼みたいのに、頼める人がいない…」

そのお仕事、シルバー会員に頼んでみませんか？

シルバー人材センターでは、60歳以上の人が、元気に働いています。



広告



公益社団法人
洲本市シルバー人材センター

TEL:0799-24-4830 / 0799-24-4473

只今、会員募集中!

お気軽にお問合せください!

【営業時間】8:30 ~ 17:00 【定休日】土・日・祝



文化体育館自主事業

演奏中に非常ベル 防災コンサート

イベント時の火災を想定した防災コンサートを開催。コンサートの演奏中に非常ベルを鳴らし、職員による避難誘導を行います。演奏を楽しみながら、災害意識を高め、避難手順を学べます。

演奏

洲浜中学校吹奏楽部

洲本吹奏楽団

日時 9月13日(日)

開演 午後1時30分

開演 午後2時

終演 午後4時予定

場所 文化体育館

費用 無料(全席自由)

※申込不要

定員 548人

文化体育館

☎ 25-3321



詳細はこちら

吹奏楽
コンサート

洲浜中学校吹奏楽部
洲本吹奏楽団

9.13(日) 14時開演

防災 コンサート

♪アフリカン・シンフォニー
♪しあわせ運べるように ほか

入場無料

洲本市文化体育館 文化ホール

避難訓練あり
演奏中に非常ベルが鳴ります!

2026年9月13日(日) 14:00(13:30開場)

洲本吹奏楽団・洲浜中学校吹奏楽部

兵庫県防犯士会元部会

洲本市文化体育館自主事業実行委員会・防災コンサート実行委員会

洲本吹奏楽団・兵庫県防犯士会活動エリア・消防防災連盟

お問い合わせ 0799-253321(洲本市文化体育館)

コンサート中の火災発生を想定し、職員による避難の避難誘導を行います。コンサート中のリアルな避難体験を通じて、災害発生時に冷静に行動できるよう、楽しく学んで体験できる「コンサート＆避難訓練」のイベントです。

芸術文化創造事業

「五感ーお月見&ライトアップー」

お月見の季節に旧益習館庭園でお茶席と音楽会を開催します。庭園のライトアップも実施。秋の訪れを五感で体感しませんか。

日時

9月26日(土)

午後4時〜午後8時

場所 旧益習館庭園

※専用駐車場はありません。

内容

お茶席 ※先着80人

音楽会(ウクレレ演奏)

費用 300円(お茶席)

庭園ライトアップ

期間 9月25日(金)〜28日(月)

午後6時〜午後8時

生涯学習課

☎ 24-7632



詳細はこちら

聴こえの測定会に

参加してみませんか

あなたの聴こえは大丈夫ですか。アプリを使って、聴き取る能力を確認してみましょう。

日時

9月11日(金)

午後1時30分〜

午後3時30分

場所 市役所本庁舎

対象者 65歳以上の人

定員 12人(先着順)

費用 無料

申込方法 電話申込

申・問 介護福祉課

☎ 26-0600

夢あるくらしのパートナー



淡陽信用組合

理事長 太田 光彦

広告

すもとのお知らせ
information

税金

個人事業税 第1期

▼納期限 8月31日(月)

金融機関、コンビニエンスストアなどで納めてください。スマートフォン決済アプリでも納付できます。口座振替も利用してください。

問 洲本県税事務所

☎ 2612032

小型特殊自動車はナンバー登録が必要です

乗用装置のあるトラクター・コンバイン・田植機などの小型特殊自動車は、公道走行の有無に関わらず、所有していれば軽自動車税の課税対象となります。

現在所有していて未登録の

■人の動き

人口	39,942 (-48)
男	19,114 (-22)
女	20,828 (-26)
世帯	20,471 (-26)

令和8年8月1日現在/()内は前月比

■納期のお知らせ

▽国民健康保険税 第2期

納期限：8月25日(火)

▽固定資産税・都市計画税

第2期

納期限：8月31日(月)

■広報すもとが

いつでもどこでも読める

マチイロ



アプリをダウンロードするとスマホに広報紙が届きます。

ホームページ



毎月15日更新
バックナンバーもいつでも読めます。

健康・福祉

スマートフォン体験会

スマートフォンのデモ機を使用し、使い方を学べる体験会を開催します。

▼日程

9月8日(火)

午後1時30分～午後3時30分

▼場所 市役所本庁舎

▼対象 60歳以上の人

▼定員 20人(先着順)

▼参加費 無料

▼内容

「LINEを使ってみよう」
準備編・応用編」

▼申込期限 9月4日(金)

問 介護福祉課

☎ 260600

介護に関する入門的研修

日常に役立つ介護の知識・技術・制度・認知症の基本的な知識を学びます。

介護分野に関心のある人、家族などの介護に生かしたい人、介護の資格取得を目指す人にお勧めの講座です。

▼日時

10月4日(日)・18日(日)・25日(日)

いずれも

午前9時～午後5時30分

※全カリキュラムを受講した

人に修了証を発行します
(1日だけの受講も可)。

▼場所 やまて会館

▼定員 20人(先着順)

▼参加費 無料

▼対象 県内在住の人

申込方法など
詳細はこちら

問 (株)シニアスタイル

☎ 06648015572



認知症サポーター養成講座

認知症になっても安心して暮らせるまちを目指し、本市では「認知症サポーター」の養成を行っています。認知症サポーターとは、何か特別なことをする人ではなく、認知症について正しい知識を持ち、認知症の人とその家族を温かく見守る応援者のことです。

▼日時 9月27日(日)
午後2時～

▼場所 (約90分間)
文化体育館

▼定員 40人(先着順)

▼受講料 無料

▼対象

誰でも受講できます

▼申込方法 電話申込

▼申込期限 9月25日(金)

▼講師

海道 泰憲氏

(株)ジャック 介護支援専門員

瀧川 智代氏

(在宅介護支援センター)中川

原 主任介護支援専門員

▼申込 介護福祉課

☎26-0600

献血

▼日時

8月27日(木)

午前10時～午後3時30分

▼場所

文化体育館

▼健康増進課

☎22-3337

お知らせ

手話言語の国際デー・手話の日 ブルーライトアップ

9月23日は「手話言語の国際デー」と「手話の日」です。手話言語への理解を深めるため、市役所本庁舎でブルーライトアップを行います。青色は、世界ろうあ連盟のロゴカラーです。

きこえる人、きこえない・きこえにくい人が、お互いに認め合い、共に生きる社会を目指します。

▼日時

9月23日(水・祝)

午後6時30分～午後9時

▼場所

市役所本庁舎
(洲本まちなか広場側)



詳細はこちら

▼福祉課 ☎22-3332

自殺予防週間 ひとりで悩まず相談を

9月10日(木)～16日(水)は自殺予防週間です。先の見えない不安や、生きづらさを感じるなど、このころの悩みを抱えていませんか。あなたの周りには、さまざまな相談窓口があります。ひとりで抱え込まず、相談してください。

▼洲本健康福祉事務所

☎26-2060

生活保護費の追加給付

平成25年に実施された生活扶助基準の見直し、令和7

▼申込期限

令和9年7月31日(土)



詳細はこちら

▼相談センター(厚生労働省)

☎0120-1179-445

▼福祉課

☎22-3332

9月の健康教室・相談

■こころの相談

日時 電話で問い合わせください。
場所 みなと元気館
予約 ☎22-3337

■脳いきいき相談(予約制)

日時 電話で問い合わせください。
場所 地域包括支援センター
予約 ☎26-3120

応急診療・小児救急

■洲本市応急診療所

場所 みなと元気館1階
問 ☎24-6340(診療時間内のみ)
※予約不要。ただし、高熱などの強い症状がある人は、必ず来所前に電話でご相談ください。

受付時間	日・祝等	月～土
9:00 ～11:30	◎	
13:00 ～16:30	◎	
18:00 ～21:30	○	○

○印：開業日

◎印：内科と小児科の二診体制

■小児夜間救急電話センター

受付時間 22:00～翌朝5:30
問 ☎44-3799(対象は中学生まで)
※話し中の場合は、時間をおいておかけ直してください。
※通話は、お客様対応の品質向上のために録音させていただきます。

救急安心センターひょうご

■#7119

救急車を呼ぶべきか病院へ行くべきか迷った場合に看護師などから電話でアドバイスを受けられます。24時間365日対応。
☎#7119
(直通 ☎078-331-7119)
※緊急時は迷わず119番へ連絡してください。

お知らせ

農地パトロールを実施

農業委員会では、農地パトロールを9月上旬から10月下旬にかけて行います。近年増加傾向にある遊休農地の把握や解消のため、緑色の帽子を被ったパトロール員が、市内の農地の利用状況などを調査します。

調査後は、遊休農地の所有者などへ利用の意向についての調査書を送付しますので、回答のご協力と農地の適正な管理をお願いします。

☎ 農業委員会事務局

☎ 24-7628

食料品高騰対応特別給付金 受給がまだの人へ

物価高騰に対する支援として「食料品高騰対応特別給付金」(世帯員1人につき7千円)を支給しています。受給がまだの人は8月末日までに申請してください。

▼対象

令和8年4月1日時点で、本市の住民基本台帳に記録されていた世帯主のうち、

次のいずれかに該当する人
○振込口座の登録が必要な世帯主で口座登録の届出がまだの人

○住民票上の住所に居住していないことなどにより、本市から通知が到達しなかった世帯主で申請がまだの人

▼申込期限 8月31日(月)必着



詳細はこちら

☎ 総務課 ☎ 22-7067

屋外広告物を設置する皆さんへ

▼屋外広告物とは

常時または一定期間継続して、屋外で公衆に対し表示される看板や貼り紙、広告塔などのことです。

▼設置には許可が必要

街の美観や自然景観の維持、公衆への危害防止のため、屋外広告物を設置するには、事前に市の許可を受ける必要があります。

※取付工事は、県に登録されている「屋外広告業登録業者」のみ行うことができます。

▼定期的な点検を

近年、老朽化などにより看板の倒壊や落下などの危険性が高まっています。事故を未然に防ぐためにも、定期的な点検を行い、適切な管理を心がけましょう。



詳細はこちら

☎ 用地課 ☎ 23-1757

行政相談月間

9月と10月は、行政相談月間です。行政相談委員は、皆さんの身近な相談相手として、国や自治体などへの意見や要望、苦情などを聞き、助言や関係行政機関に対する改善の申し入れなどを行っています。

本市では、毎月第2水曜日に定例行政相談を開設しています(詳細は17ページの無料相談コーナーに掲載)。相談は無料、秘密は厳守されます。お困りのことがあれば、気軽に相談してください。

▼行政相談委員(敬称略)
○今田 忠一
○岩井 洋子
○太田 久雄

☎ 市民協働課 ☎ 22-2580

カスタマーハラスメントなどの対策が義務化されます

10月1日(木)からカスタマーハラスメント対策および求職者などに対するセクシュアルハラスメント対策を講じることが事業主の義務になります。

事業主は、あらかじめハラスメント行為に対する方針を明確化するとともに、相談窓口を設置し、労働者・求職者などに周知するなどの措置を講じる必要があります。



詳細はこちら

☎ 兵庫労働局

☎ 雇用環境・均等部指導課

☎ 078-367-0820

救急医療週間

9月9日は救急の日

9月6日(日)〜12日(土)は救急医療週間です。救急車は緊急を要する人のためのものです。適切な利用にご協力をお願いします。

▼こんなときは

迷わず119番通報を
○倒れて意識がない

○突然の激しい頭痛
○急にうまく話せなくなった
○胸が締め付けられるように痛む

※倒れている人を見つけたとき
の心肺蘇生法についてHPに掲載していますので、活用してください。



詳細はこちら

☎ 淡路広域消防事務組合 ☎ 24-0119

食品衛生月間

8月は食品衛生月間です。高温多湿となる夏季は食中毒が発生しやすい季節です。食品の取り扱いには注意が必要です。

▼食中毒を防ぐには

○手をしっかりと洗う
○食材は中心部まで十分に加熱する

○調理した食品はすぐに食べる

☎ 洲本健康福祉事務所 ☎ 26-2065

児童扶養手当・特別児童扶養手当 受給継続のための 届け出を忘れずに

▼児童扶養手当

父、母またはその両方と生計を同じくしていない児童を養育している人で、要件を満たす場合に支給される手当です。

▼特別児童扶養手当

身体または精神に中度以上の障害がある20歳未満の児童を養育している人で、所得などの要件を満たす場合に支給される手当です。

※障害を理由とした公的年金を受けることができる児童

や、児童福祉施設（母子生活支援施設・通園施設などを除く）に児童が入所している場合は支給されません。

▼現況届・所得状況届

手当を継続して受けるには、児童扶養手当を受給している人は現況届を、特別児童扶養手当を受給している人は所得状況届を、毎年1回提出する必要があります。

※提出しない場合は、支払いが差し止められます。

▼提出期限

▽児童扶養手当

8月31日(月)

※手続きは、受給資格者本人に限りです。

▽特別児童扶養手当

9月11日(金)

▼提出場所

子ども子育て課



児童扶養手当



特別児童扶養手当

申・問 子ども子育て課

☎ 22-1333

全国一斉

子どものための

養育費相談会

養育費に関する電話相談会を開催します。養育費で悩んでいる人は相談してください。

▼日時

9月5日(土)

午前10時～午後9時

▼電話番号

☎ 0120-567-301

(当日のみの専用電話番号)

▼担当者

司法書士 亀川 浩司

※相談無料、秘密厳守、予約不要
問 県青年司法書士会

☎ 078-600-9952

募 集

消費者力アップ

リレーセミナー

消費者問題への関心を高めるため、消費者力アップリレーセミナーを開催します。

▼日時・内容(場所)

① 9月1日(火)

午後1時30分～午後3時30分。サイバー空間の危険から身を守るために

(県洲本総合庁舎)

② 10月14日(水)

午後2時～午後4時

現代版 実用的で美しい風呂敷の使い方 1枚の布から始まる丁寧な暮らし

(県洲本総合庁舎)

③ 11月24日(火)

午後1時30分～午後3時30分。元気なうちに考える医療と介護の話

(南あわじ市役所)

④ 12月7日(月)

午後1時30分～午後3時30分。植物とのふれあいによるセルフケアとみどりと健康の深いつながり(淡路市役所)

▼対象

県内に在住、在勤、在学の人

▼定員

① ③ ④ 40人

② 30人

▼参加費

無料



詳細はこちら

申・問 県民局 県民躍動室

☎ 26-3360

広報すもと有料広告

「広報すもと」に広告を掲載しませんか。

▼広告の大きさ

○1種広告…1段通し
(縦4cm×横18cm)

○2種広告…2分の1段
(縦4cm×横8.8cm)

▼広告掲載料(1回当たり)

▽1種広告 2万5千円
▽2種広告 1万3千円

※長期掲載割引あり



詳細はこちら

申・問 秘書広報課

☎ 26-0175

私ども 洲本G船舶(有)の母である 旧洲本漁業協同組合の初心はどうだった？

(134)

【広告】



50年前の 昭和51年(1976年)からの 水先類似業務の送迎航海については あれや これやで 目の前の 課題処理 に 精一杯。

それでも 漁業者組織である漁業組合の初心は **「大阪湾安全の役に立ちたい！」が真意** であり

事代主神社前の 漁船だまりに係留された「新造船の 輝く 紅くて白い べいばいろうと1」の使命感あふれる姿をみて 強烈に感動。

「絶対に 後戻りは できない、 やるしかない！」と **「人命の安全第一！」を決意** 同時に **「真剣に取り組む！」と覚悟**

昭和53年11月 国は大阪湾水先区(任意)を新設、**めてたぐ** 甲種船長26名 全員が 大阪湾水先区水先人資格を取得。水先類似業務終了。

翌年54年 組合も運営基盤安定のため 貯金業務を行う小さな金融機関になり本格化……ところが 県行政から、この送迎航海は 農水省の水協法に基づく事業ではなく、 国交省管轄 船舶貸渡業者に該当 との判定に呆然。しかし **「成長には変進が必要！」と判断** 県の指導の下

昭和55年7月2日 全正組合員と職員1名で子会社 洲本漁協船舶(有)を設立。 苦しいトンネルを抜けるように**母と子になり、共に一歩前進。**

募集

県立農業高等学校 有機農業アカデミー

「経営として成り立つ有機農業」を担う人材を育成するため、有機農業アカデミーの第2期入学者を募集します。

対象

有機農業による就農を目指す人、慣行農業から有機農業への転換を検討している人など

▼定員 10人

費用

▽入学金 5650円

▽授業料 9900円(月額)



申込期間や試験日時など詳細はこちら

申・問 県立農業高等学校

☎ 0790-471551

市営住宅入居者

市営住宅の入居者を募集します。申込者数が募集戸数を上回った場合は、公開抽選を行います。

※申し込みは1世帯1戸。家賃は収入、家族構成などにより異なります。敷金は家

賃の3カ月分です。

▼募集団地・戸数など

▽由良寮団地

1戸(2LDK)

▽鳥飼中団地

1戸(2LDK) ほか

▼募集期間

8月24日(月)～9月16日(水)

▼申込必要書類

①申込書

②その他必要な書類

▼案内書配布・申込場所

○都市計画課

○地域生活課(五色庁舎)



詳細はこちら

申・問 都市計画課

☎ 24-7611

催し

第2回淡路島くうみ講座

内容

「秋からのガーデニングをトコトン楽しもう」

▼講師 カーメン君

(園芸超人)

日時

10月3日(土)
午後1時30分～

▼場所 しづかホール(淡路市)

▼定員 700人(先着順)

▼参加費 無料



申し込みはこちら

申・問 (財)淡路島くうみ協会

☎ 24-2001

第1回洲本市民権講座

人権感覚を養い、人権意識を高めてもらうため、講座を開催します。

▼日時 9月11日(金)

午後3時～午後4時30分

▼場所 市役所本庁舎

演題

「わたしからはじまる

部落問題」

講師

柴原 浩嗣 氏

(二財大阪府人権協会)

▼定員 40人(先着順)

▼申込方法 電話申込

申・問 人権文化センター

☎ 22-1282

淡路青少年の主張大会

作文審査で選ばれた島内の小中学生が、将来の夢や希望、社会問題への意見、淡路島の魅力など日頃の思いを発表する大会を開催します。

▼日時 8月29日(土)

午後1時30分～

▼場所 五色文化ホール

※申込不要

問 淡路青少年本部

☎ 26-2150

施設

洲本図書館

かえってきたラクガキマン展

あのラクガキマンが帰ってきた。昨年8月に続き、図書館が富永大和さんのイラストであふれています。今にも動き出しそうな新キャラクターたちもお楽しみください。

▼期間 8月30日(日)まで

※入場無料、申込不要

図書館でダルシマー

ピアノの先祖とも呼ばれる打楽器「ハンマードルシマー」の優しい音色を、「れ・むう」さんの演奏でお楽しみください。体験もできます。

▼日時 9月13日(日)

午後1時30分～午後3時

▼定員 80人(先着順)

※入場無料、申込不要

買取大吉
淡路洲本店は、
淡路印刷(株)の
運営となります。

※淡路大谷店は当店の運営ではございません。

買取大吉
KAITORI DAIKICHI

淡路洲本店

洲本市本町4-3-13 入口は弁天銀座側になります
営業時間 10:00～17:00 ●定休日:毎週火曜日、水曜日
☎ 0799-53-5770
古物営業法に基づき、ご来店の際は身分証明書(運転免許証・保険証)をご持参下さい。
兵庫県公安委員会 第631802300010号



めくってつながる認知症の世界

認知症への理解を深める一歩に、しおりづくり・絵本の読み聞かせはいかがでしょう。作業療法士のおはなし、地域包括支援センターの個別相談もあります。

▼日時

9月27日(月)

午前10時15分～

▼定員 40人(先着順)

▼申込方法 Webまたは電話



詳細はこちら

申・問 洲本図書館

☎22-0712

ウェルネスパーク五色

ゆ〜ゆ〜ファイブのお知らせ

▼入浴回数券セール

期間中、入浴回数券を購入した人に、さらに利用券2枚をプレゼント。期間は9月4日(金)〜6日(日)。

▼アヒル風呂

毎月第1土曜・日曜は和風露天風呂にたくさんのアヒルを浮かべます。9月5日(土)は女性露天風呂で、9月6日(日)は男性露天風呂で行います。

問 ゆ〜ゆ〜ファイブ

☎33-1601



夢工房体験メニューはこちら

おめでとう

令和8年「海の日」

海事関係功労者

国土交通大臣表彰

【海上保安関係】

由良町漁業協同組合

兵庫県愛育連合会

知事表彰・会長表彰

知事表彰(優良愛育班員)

谷岡 裕子 さん

会長表彰(優良愛育班員)

多田 睦子 さん

ひょうつ

ユニバーサル社会づくり賞

ユニバーサル社会づくり

ひょうつ推進会議会長賞

【団体】

すもと高齢社会をよくする会

(グループす・こ・や・か)



広報すもと7月号(第246号)お詫びと訂正

7月15日発行の広報すもとにおいて、記載事項に誤りがありました。お詫びして訂正します。

11ページ	
正	誤
078-32612021	078-032612021
	(コールセンター)の電話番号

9月の無料相談

- 法律相談(予約制)※年度内で1回限り
日時 2日(水)、16日(水) 13:15~16:15
場所 市役所本庁舎2階(受付)
予約 市民協働課 ☎22-2580
- 行政相談
日時 9日(水) 13:15~15:00
場所 市役所本庁舎2階(受付)
問 市民協働課 ☎22-2580
- 法律相談(予約制)※年度内で1回限り
行政相談
日時 9日(水) 13:30~15:00
場所 五色中央公民館
予約 窓口サービス課 ☎33-0161
- 消費生活相談
日時 毎週月~金曜日(祝日を除く)
8:30~12:00、13:00~17:15
場所 市役所本庁舎2階
問 消費生活センター ☎22-2580
- 明石年金事務所による年金相談(予約制)
日時 17日(木) 10:15~15:00
場所 文化体育館
予約 明石年金事務所 ☎078-912-4983
- 司法書士による相談(予約制)
日時 16日(水) 18:00~21:00
場所 文化体育館
予約 山下司法書士事務所 ☎23-9171
- 行政書士による相談(予約制)
日時 14日(月) 13:00~16:00
場所 県洲本総合庁舎
予約 兵庫県行政書士会 ☎078-371-6361
- テレビ電話による無料法律相談(予約制)
日時 毎週木曜日(祝日を除く)
13:30~15:30
場所 県洲本総合庁舎
予約 淡路さわやか県民相談室
☎0120-36-7830(携帯電話からは☎0799-22-3541へ)
- テレビ電話による無料家事(家庭問題)相談(予約制)
日時 11日(金)、25日(金) 13:30~16:30
場所 県洲本総合庁舎
予約 淡路さわやか県民相談室
☎0120-36-7830(携帯電話からは☎0799-22-3541へ)
- こころのケア相談(予約制)
日時 10日(木) 14:00~16:00
場所 県洲本総合庁舎2階相談・診査室
予約 洲本健康福祉事務所
☎26-2060
- 教育相談(予約制)
日時 14日(月) 14:00~16:00
場所 県洲本総合庁舎1階
予約 淡路教育事務所 ☎22-4152
- 農事相談(地元農業委員を通じて予約)
日時 10日(木) 13:30~14:30
場所 市役所本庁舎
問 農業委員会事務局 ☎24-7628
- 建築士事務所協会による住宅の耐震相談(予約制)
日時 29日(火) 13:30~16:00
場所 県洲本総合庁舎
予約 多田設計事務所 ☎0799-64-0028

9月のすくすく子育てカレンダー

みんなおいでヨ



▼みなと元気館 ☎ 22-3337

行 事	日	受付時間	場 所
母子健康手帳交付・妊婦相談 ※母子健康手帳は受付時間外でも交付できます。 電話で問い合わせてください。	2日(水)、9日(水) 16日(水)、30日(水)	13:30~14:30	みなと元気館
乳幼児すくすく子育て相談＜要予約＞ (0カ月～1歳8ヶ月まで)	11日(金)	9:30~10:30	
ファミリーくらぶ (妊産婦・0～1歳児まで)  HPはこちら	12日(土)	10:00~11:30	やまて会館
	15日(火)		
	25日(金)	10:30~12:00	S BRICK
発達支援相談＜要予約＞	電話で問い合わせてください		みなと元気館
マーチの会(発達障害のある子どもの保護者)	8日(火)	10:00~12:00	

▼洲本図書館 ☎ 22-0712

行 事	日	時 間	対 象
本の読み聞かせ	2日(水) 19日(土)	10:30~	0～3歳児 妊産婦
	12日(土) 26日(土)		3歳児～
おりがみ教室	5日(土)		—
工作教室	20日(日)		
音 読 会	12日(土)	11:00~	
対 面 朗 読	電話で問い合わせてください		目の不自由な人

▼五色図書館 ☎ 32-1693

行 事	日	時 間	対 象
本の読み聞かせ	10日(木)	10:30~	0～3歳児
	毎週 土曜・日曜		3歳児～
工 作 教 室	20日(日)	13:30~	—

- おりがみ教室、工作教室への参加申込は前日まで(定員あり)。
- 音読会への参加申込は3日前まで(定員あり)。
- 対面朗読は事前申込が必要。

子育てコラム

「ほんの二瞬」に

ご注意を

書き手…幼稚園教諭

夏は、水遊びやプール遊びなど子どもたちにとって楽しい季節です。その一方で水に関わるヒヤリとする場面もあります。

例えば、ビニールプールで遊んでいる最中、大人が少し目を離れた瞬間に、足を滑らせ顔に水がついてしまう。バケツの水をのぞき込んだ拍子に、思わずバランスを崩しそうになる姿も。水の事故は、大きな場所だけでなく、少量の水がある場所であれば、静かに、あつという間に起こることが特徴です。

水遊びの時は、次の3つのことに注意して近くで見守りながら「どうしたら安全に遊べるのか」を一緒に考えてみてください。

*子どもから目を離さない。

*「これくらい大丈夫」と思わない。

*遊びの前に約束を共有する。
楽しい経験が増える夏だからこそ、安全へのちょっとした意識が子どもたちの笑顔を守ります。

令和7年生まれの赤ちゃん大集合 / 洲本のニュースター



あさひ
金城 旭ちゃん R 7.4.17生
明るく元気に成長して下さいね!
(父 昭宏 より)



あおと
久保 碧斗ちゃん R 7.5.1生
あーおーちゃん!だいすきー!
(姉 結菜 より)



畑中 ひなたちゃん R 7.5.2生
これからいっぱい遊ぼうね
(父 和昭 より)



つばさ
佐々木 翼希ちゃん R 7.5.5生
お兄ちゃんと仲良く遊ぼうね
(兄 咲良 より)



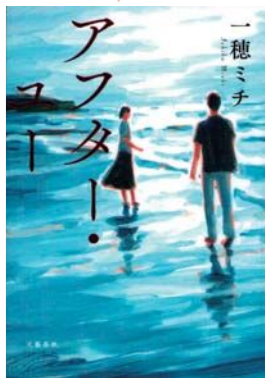
ふき
山本 路ちゃん R 7.5.20生
これから元気に育ってね!
(母 めい より)



めい
阿萬野 芽生ちゃん R 7.5.21生
にこにこ芽生!だいすきよ!
(母 あかね より)

図書だより

おすすめの一冊



『アフター・ユー』
一穂 ミチ/著

あなたの大切な人が突然いなくなったら…。突然行方不明になった男女。それぞれのパートナーがその男女の消息をたどる物語。幼少時代にまでさかのぼる隠された事実。少しずつパズルが埋められて次々と謎が明かされていきます。先のストーリーが気になってどんどん読み進めたい、ミステリーの軸にファンタジーが乗った一冊です。

● 開館時間 ●
10:00 ~ 18:00

● 9月のカレンダー ●

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			



● 洲本図書館休館日
● 五色図書館休館日

◀新着情報はHPで

青春の1ページ - 高校生の部活動レポート vol.38-



洲本高校

男子バスケットボール部



島内から経験者が多く集まる同部では、3年生引退後の新しいチームが目標に向けて練習しています。練習の始めと終わりには、同部伝統の「始めますこう!」「終わりますこう!」と掛け声をして、団結力を高めています。

堅守速攻で得点を重ねていき、逆に速攻で相手に走られても諦めずに追いかけて走りたい。そういうことを普通にできるチームにしていきたいと思っています。まずはフィジカル、当たり負けしない体をつくり、そのためにもこの夏は体幹を鍛えて、とにかく一生懸命走ろうと思っています。先輩たちが獲得した8月後半の大会のシード権で、しっかり県大会出場を決めたんです。目標は来年の県総体ベスト8。今年先輩たちはあと1勝でベスト8だったので、最後は2点差で負けてしまったので、その悔しかった思いを晴らしたいです。

あなたの部の“これから”は？

顧問の先生が、チームを見てセットプレーや戦術を考えてくれたり、練習試合を組んでくれたりしています。中学生の時は考えていなかった連携したディフェンスの仕方や、自分たちのプレーをしっかりとできるための体づくりに取り組んでいます。練習してきた結果の喜びをみんなで分かち合いたい。みんなで話し合つて、同じ目標に向くようにチームの雰囲気を作っていくことを大切にしています。

私がお伝えします

2年生
岡田 暁さん

部で“大切にしていること”は？

健康だより

暑さがもたらす“ころ”の疲れ

暑さがキッカケに

この時期、「イライラしやすくなった」、「暑くて寝つきが悪い」「気分が落ち込む」、こんなことを感じることはないでしょうか。これらは「暑さがもたらすころ所に与える影響」です。

私たちの体には、活動を促す「交感神経」と、休息を促す「副交感神経」があり、これらが交互に働くことでバランスを保っています。しかし毎日続く35℃を超える気温は体力を消耗し、そのバランスが崩れ、疲労感やイライラ、気持ちの不調を引き起こすきっかけになります。

自分に合ったセルフケアで

夜の暑さで眠れない時には、エアコンや扇風機を上手に使って気持ち良い環境を作ったり、寝具を通気性のよいものにしたりするのもいいですね。自分に合ったセルフケアで暑い夏から自分のころ所を守っていきましょう。それでも解消されず、眠れない日が続いたり、気分の落ち込みが続いたりする場合は、他に原因があるかもしれません。一人で抱え込まず、医療機関や専門機関に相談してみましょう。

健康増進課 ☎22-3337

相談窓口
はこちら



プレゼントコーナー

アンケートに答えるか、Instagramに投稿すると
抽選でプレゼントが当たります。



今月の
プレゼント

フレンチトースト ドリンクセット1人前
(ドリンクは400円のメニューから選べます)

Cafe Shop じょうものの麓

〒656-0025 本町五丁目4番27号 ツルマキビル1F

☎050-8888-4345



▲SNSは
こちら



チーフの 日置 健 さん

焼きたて
ふわふわのフレンチトースト。
アイスとメープルシロップ、
2種類のソースで
お楽しみください。

プレゼント協賛事業所を募集しています。
おすすめ商品などを提供してPRしませんか。
詳しくは 〆 秘書広報課 ☎26-0175



抽選で3人にプレゼント!



広報すもとアンケート

①～③の内容に答えてください

- ①今月号でよかった内容を教えてください
- ②取り上げてほしい内容や企画を教えてください
- ③広報に関するご意見などをお聞かせください

ハガキかウェブで、アンケートの答え、
住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、
ご応募ください。9月7日(月)必着。

【ハガキ】

〒656-8686 本町三丁目4番10号
秘書広報課「広報すもとアンケート」

【ウェブ】

回答はこちら▶



夏の#sumoto ♥

Instagramに#sumoto ♥と#夏の日 をつけて投稿された
写真の中から、イチ押しの写真を紹介します。



◀ 投稿のテーマは
広報すもと公式イ
ンスタをチェック



@moco1971さん



@77ara05さん



@kaeru_0222さん

掲載者の中から1人に抽選で今月のプレゼントが当たります。皆さんの投稿お待ちしております。

高校生たちの広報体験

Internship

カメラを通して見つけたもの

インターンシップに
やってきた高校生たちが
夏を満喫する
洲本幼稚園の
子どもたちを写しました



幼稚園の温かい雰囲気や
子どもたちの元気さが伝わ
ればうれしいです

職員の皆さんがまちに愛着
を持っていることがひしひ
しと伝わってきました

ページに込められた思いを
知り、見えない裏側での仕
事も大切だと学びました



洲本高校3年
網城 杏紗 さん



津名高校2年
中山 姫花 さん



津名高校2年
檜 香音 さん

7月13日(月)

全国高等学校総合体育大会出場 洲本高校女子ソフトテニス部表敬訪問



京都府で行われる同大会に出場を決めた、洲本高校3年生の中野琴子さんと森谷明莉さんペアが吉平市長を表敬訪問しました。市長から激励の言葉が送られると、森谷さん(写真右)は「堂々と自信をもって試合に臨みます」と意気込みました。

<大会結果>

女子個人戦／1回戦敗退

7月14日(火)

洲本高校美術部 全国・近畿の総合文化祭に出品



全国高等学校総合文化祭(全国総文)に同部の2年生太田和花さんが、近畿高等学校総合文化祭(近畿総文)に3年生土居叶乃さんが絵画を出品することを、吉平市長に報告しました。全国総文は7月に秋田県で開催され、近畿総文は11月に兵庫県で開催される予定です。

7月30日(木)

全国高等学校野球選手権大会 出場選手が表敬訪問



徳島県立鳴門渦潮高校で活躍する本市出身の選手が、同大会出場を報告するために吉平市長を表敬訪問しました。3年生齋藤栄太さん(写真左)は「全力でプレーして、校歌を歌いたい」と、2年生山本飛佑雅さん(同右)は「今のメンバーにとって最後の大会。一つでも多く勝ちたい」と抱負を語りました。

(8月4日時点で大会未了)

8月3日(月)

全国高等学校総合体育大会出場 津名高校男子ソフトテニス部表敬訪問



同大会に出場する津名高校3年生の樋口獅維さんと満永瑛人さんペアが市役所を訪れ、吉平市長に意気込みを語りました。樋口さん(写真左)は「一勝でも多く勝ちを掴みたい」と話し、満永さん(同右)は「感謝を胸に戦います」と話しました。

(8月4日時点で大会未了)

8月4日(火)

全国大会・近畿大会出場へ 選手を激励



全日本中学校陸上競技選手権大会と近畿中学校総合体育大会に出場する中学生7人が市役所を訪れ、吉平市長から激励を受けました。全国大会で共通女子100m走に出場する青雲中学校2年生の前原美咲さん(写真後列右から2番目)は「皆さんの応援に結果で応えたい」と意気込みました。

(8月4日時点で両大会未了)

8月6日(木)

令和8年熊本地震 被災地支援に向け職員派遣



熊本地震の被災地支援のため、本市は宇城市へ職員を派遣することとしました。派遣される職員は現地で家屋被害認定業務などにあたります。

この日、支援に向かう消防防災課の増井浩二係長は「1日でも早い復旧・復興のため、全力で努めます」と意気込みを話し、吉平市長から激励を受けました。

2人で喜び合えるのが

楽しい

インタビュー
なかの ことこ
中野 琴子さん(右)

もりたに あかり
森谷 明莉さん(左)

洲本高校

女子ソフトテニス部 3年生



京都府福知山市で開催された全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技大会で健闘(下段左)。

洲本高校女子ソフトテニス部でペアを組む2人は、目標としていた全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技大会に今年出場しました(P23に関連記事掲載)。2人が後ろのライン付近に配置するダブル後衛で、粘り強くボールを返し、チャンスに2人で前に出て決めるのが持ち味です。

ペアを組んで約1年で全国へ

小学生の頃、同じクラブに所属していましたが、ペアを組んだことはありませんでした。高校生になっても、ペアを組むことなく、ライバルとして過ごしていました。先輩の引退をきっかけに初めてペアを組むことになったんです。でも、最初はなかなかうまくいかなくて、今年の3月になって、ようやく手応えを感じるようになりました。どういう展開で攻めるかはあらかじめ話し合っています。最終的には2人それぞれの感覚で動いています。最近はもう声をかけなくても感覚で分かるようになっていきます。

2人で戦って支え合った経験

インターハイは、緊張しました。負けたけど自分たちが練習してきたプレーが、最後まで積極的にできて、良かったと思えました。「思った以上にやれたな」って、試合が終わって一緒に振り返りました。

ソフトテニスは2人だからお互いに支え合えるんです。協力して点を取ってゲームを作って、勝ったときは一緒に喜び合える。それが私たちにとって一番の楽しさです。これまで大変なこと、しんどいこともあったけど、それを乗り越えてきた経験があるから、これから先に、もっと大変なことがあっても、きっと乗り越えられると思います。

編集後記



山口

広報担当になって、はや4カ月。初対面の人でもカメラを向けることに抵抗がなくなりました。ただ、慣れは怖いものです。先日、淡路島まつりおどり大会は、遠慮しながら撮影したつもり。でも、ケーブルテレビの録画を見ると、会場中央で堂々と撮影する私の姿が……。心霊映像よりもゾッとしました。



佐野

高校生の頃よく通っていた図書館を取材しながら、勉強したり、読書したり、時にはこっくりこっくり船をこいじやったりして。今も記事を書くための資料探しにお世話になっています。も、もう船はこいでいませんよ。



白水

今月は、高校生の部活レポートとうちの自慢やでの2コーナーで母校である洲本高校の生徒たちを取材しました。暑い夏にさらに熱く頑張っている姿、すごく心強く感じました。この頑張り、スポーツだけでなくいろいろなところで生きてくる経験になるでしょう。今後にも期待します。